

リサーチ・アドミニストレーターの募集要項

令和5年11月2日

- 募集人員** リサーチ・アドミニストレーター1名（任期付正職員）
- 主な職務** JST 共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）「セキュアでユビキタスな資源・エネルギー共創拠点」（共創分野）において、本プログラムの研究開発・拠点運営に関するプロジェクトマネジメントを実施するリサーチ・アドミニストレーター（URA）を募集します。主な職務内容は以下の通りです。
- ① 研究開発の管理
 - ② 計画及び報告の内容の立案・検討、及び編集
 - ③ 各研究担当者との調整
 - ④ 拠点運営支援
 - ⑤ 渉外・アウトリーチ活動
- 応募条件** 以下の条件のうち1つ以上を満たすこと。
- ① 博士学位を有している者（博士取得見込みも可）
 - ② 大学における研究又は研究支援の実務経験（URA 若しくはプロジェクトマネージャーとして事業運営を担当した経験のある方）
 - ③ 民間企業等での研究開発の推進・管理の経験があること、若しくは産学官連携のプロジェクトマネジメント経験があること
- 着任時期** 令和6年1月1日以降なるべく早い時期
- 雇用期間** 令和6年（2024年）1月1日から令和8年（2026年）12月31日まで。
（任期は採用日から3年） なお、最長で採用日から5年を限度に任期更新の可能性あり。
（更新可否は、勤務状況、予算状況等による）
定年は、東海国立大学機構が定めた年齢とする。（現在は61歳。今後段階的に65歳まで引き上げ予定）
- 待遇** 東海国立大学機構 名古屋大学年俸制適用職員給与規程による
- 勤務場所** 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部
（名古屋大学 ナショナルイノベーションコンプレックス内）
- 勤務形態** 勤務時間：平日午前10時から午後3時までをコアタイムとするフレックスタイム制
もしくは固定時間制（8:30～17:15）のいずれかを選択可能
休日：土・日曜日、国民の休日、年末年始（12月29日～1月3日）
休暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（本学の勤務時間規程による）
- 社会保険等** 健康保険・年金：文部科学省共済組合・厚生年金、雇用保険：有、労働災害保険：有
- 応募方法**
- (1) 提出書類：①から④の書類を提出してください。（①から③は任意様式）
 - ① 履歴書（写真貼付、メールアドレス記載のこと）
 - ② 研究または職務に関する業績リスト

- ③ 応募分野の業務に対する抱負（A4判2ページ以内）
- ④ 様式1「類型該当性の自己申告書およびフローチャート」（※）

（※）「類型該当性の自己申告書」の提出について

2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員および学生への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これにより、教職員および学生が本学に応募・出願の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用、合格時に「誓約書」の提出が必要となります。

以下から自己申告書様式（日本語または英語）をダウンロード・記入し、他の書類とともにご提出下さい。

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/X3oknmt.jjqTECtN>

(2) 応募締め切り：令和5年11月30日（木）※適任者が決まり次第応募を締め切ります

選考方法 書面選考の上、面接を行います。（面接の日時については後日連絡します。）

書類提出先

(1) 電子メールによる応募

上記の提出書類を1つのPDFファイルにまとめ、以下のアドレスに添付で送信してください。その際、件名を「(共創分野) リサーチ・アドミニストレーター応募 (氏名)」としてください。なお、受け取りの確認メールを必ずご確認ください。

書類の提出先アドレス：ken-ken@t.mail.nagoya-u.ac.jp

(2) 郵送による応募

電子提出が困難な場合は、下記にご郵送でも受け付けます。封筒に「リサーチ・アドミニストレーター(COI-NEXT 共創分野) 応募書類在中」と朱書きし、提出書類を書留郵便にてご郵送ください。

書類の郵送先：〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学研究協力部研究企画課研究総務係

問合せ先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学研究協力部研究企画課研究総務係 神谷

電話：052-789-2039 e-mail：ken-ken@t.mail.nagoya-u.ac.jp

その他 面接のための交通費等の経費は応募者においてご負担ください。

提出書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。審査終了後、大学において個人情報に注意し、適切な方法で処分します。

※兼業は原則禁止です。また、研究を行うことは認められておりません。